

第1回加西市環境審議会 会議録

1. 日 時：平成28年3月4日（金）13：30～15：30

2. 場 所：加西市役所 4階 会議室

3. 出席及び欠席数

<出席委員> 12名

<欠席委員> 1名

<事務局職員> 7名

4. 議事

(1) 環境基本計画策定の進め方について

(2) 第1次加西市環境基本計画の評価・検証について

(3) 環境基本計画策定スケジュールについて

5. 会議資料

6. 会議の経過

別紙「第1回加西市環境審議会・会議の経過」のとおり

(別紙) 第1回加西市環境審議会・会議の経過

発信者	会議の経過／発言内容
市長	<p data-bbox="371 369 437 405">開会</p> <p data-bbox="371 465 628 501">1 市長あいさつ</p> <p data-bbox="371 510 1410 689">みなさん、こんにちは。昨日あたりから大変暖かくなってまいりました。春は寒くなったり、また暖かくなったり気候の変動が大きいときは、お体に十分留意されて、引き続きご協力を頂戴したいなと思っております。</p> <p data-bbox="371 698 1410 878">また、今日は第1回目の環境審議会ということでございまして、お忙しい中、ご参集いただきましたこと、心から感謝申し上げます。また、加西市環境行政の推進のために大変お世話になっております。心から感謝申し上げます。</p> <p data-bbox="371 887 1410 1164">環境問題であります。加西市としては、本格的に取り組むという形ができあがったのは平成17年4月からということだと思っております。環境基本条例を作りまして、そしてその中で、今日お越しいただきます2回目の環境基本計画策定という状況になっております。28年度終われば10年間という1回目の基本計画の計画期間が終わるという状況になってきております。</p> <p data-bbox="371 1173 1410 1352">私、5年前に就任いたしまして、環境基本条例そして加西市の加西市の美しい環境をまもる条例というものがあること知りまして、そして、グリーンエナジーシティ構想というものを立ち上げました。また、そのこの間に、生物多様性戦略の策定も致しております。</p> <p data-bbox="371 1361 1410 1738">そのこの5年の間という実質4年間の中で、あびき湿原というものが大変注目を浴びる状況になってきました。地元の皆さん、私が呼びかけました、地域ごとに地域の課題を地域で、責任・権限・財源を持って進めていこうという地域づくりのふるさと創造会議、九会のほうのふるさと創造会議のほうで今取り組みをやっていただいておりますという状況であります。地元の皆さんのご協力をいただいております。随分、見ていただいている状況になってきました。県下でも有数の湿原ということのようでございます。</p> <p data-bbox="371 1747 1410 1975">こういう自然というものを大切にすることが、特に大事ななと思っております。一昨年ですかね、一昨年年末くらいに地元の方が大変熱心に湿原の復元に取り組んでおられる中で、カタクリの盗掘があるということ、あるいは、ギフチョウ、これは飛んでおりますので、誰の所有物というものではないんですけど、ギフチョウの捕獲をたくさんされてお</p>

るという状況がありました。

こういうことをなんとか阻止できないかと我々も注意してるんだけど、向こうのほうが、採っておられる方のほうがよくこういう法的なことも含めて知っておられて、いや何が悪いんですか言われたら反論できないということになりました。そして、調べてみると、その加西市民の美しい環境をまもる条例という中に、地域を指定して、一定の制限をかけることができるということでございましたので、早速、その手続きを取らせていただきました。

そういう意味で、17年から始まった本格的な加西市の環境を守る取り組みが、一つのね、その条例にうたったことによって、具体的な動きができて、一つの形が作れたということで、大変良かったのではないかなという風に思っております。

ま、そういう状況の中で、今年度あらたに、ちょっと予算の関係なんですけど、野生生物保護地区整備補助金ということで、あびき湿原を守るための、加西市独自の補助をすることに致しました。430万円、加西市非常に財政的に苦しい団体でありますので、その中では頑張っという予算を入れてきました。

そして、粗大ごみごみの課題もあると思うんですけど、粗大ごみも、モデル的に拠点回収を行ってきました。持ち運んでいただいて、回収する姿から、こちらから出向いて行って、ただ地域の皆さんにご協力をいただいて、そこへ近くの人、あるいは地元の人に手伝っていただいて持って来て、我々が回収するという形を今年度から本格的にやることに致しました。これも我々としては大変大きなお金なんですけど、958万円というような予算付けを新たに致しております。

また、小学生3年生の子供たちがあびき湿原に来ていただいて、学べるような、地元の人にご説明いただいて、今日尾内さんも来ていただいておりますが、専門家の方も含めてご説明をいただいて、子供たちにやはり自然の大切さ、素晴らしい希少なものが残っておるということを知っていただいて、やっぱりふるさと意識を醸成したいという風に思っております。

地方創生地域創生の今時代でありまして、その中でこの環境を守っていく取り組みは非常に重要な取り組みであると思っております。18年度から第1回目の第1期目の環境基本計画を始まっておりますが、今年度で10年か、今年度で10年やね28年度から2期目が始まるという状況であります。しっかり検証をこの間の取り組みの検証をしながら、また新しい課題も本当にたくさん出てきておると思います。

	<p>特にあの東北の震災によってね原発の事故が発生したというこんな新たな展開がありますので、ぜひ、まあ色々な意味で加西市先進的に今まで取り組んできたと思っておりますので、さらに皆さんの注文をいただきながら、新たな計画をぜひ良いものを作っていただきたいなという風に思っております。</p> <p>それぞれ、お忙しい中ご協力いただくこととなりますが、よろしくお願い致します。ご挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願い致します。</p> <p>2 委員紹介</p> <p>3 第2次加西市環境基本計画の諮問</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 環境基本計画策定の進め方について 事務局から説明 〔質問・意見なし〕</p> <p>(2) 第1次加西市環境基本計画の評価・検証について 現行計画では、優先的に取り組むとして、7つの重点的に推進すべき環境プランが設定されています。事務局からプランごとに説明してもらった後、委員の皆様からプランに関して、何かご意見、ご感想があればご発言願います。</p> <p>【プラン1】 事務局から説明</p>
会長	
委員	<ul style="list-style-type: none"> プラン1-3について、地域住民が主体となって実施したため池や河川の草刈りの作業に対する補助申請の手続きを行う際、農政課と施設管理課が所管する補助事業は財源が異なるため、個々に書類を整えなければならない。両作業を同日実施した場合、ため池整備風景と河川整備風景が同一写真内に収められているものは、補助対象外と審査されるため、申請手続きの負担が小さくなるよう、もう少し融通を効かせてもらえたらと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 各課が実施する事業に対していただいたご意見を持ち帰り、担当課に伝え、何らかの回答をさせていただきたいと思う。

委員	<ul style="list-style-type: none"> 農政課と施設管理課が実施する補助事業の対象となる作業を同日に実施している町もあれば、別日に実施している町もある。委員の意見も分かるが、町内で補助対象となる内容で作業をとどめておくというふうに考慮されてはと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 環境課は、各課が行う事業に対して総合的に調整する課であり、具体的指示はできないと思うが、今回、重要な問題が上がってきたということが進歩だと思う。意見をすぐに解決することはできないと思うが、次期計画で漸進的に進めていただければと思う。 <p>【プラン2】 事務局から説明</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 近年、里山に近い田畑への獣害が目立つ。里山を再生することも重要だが、獣害について今後どのような対策を進めていくのかが課題。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 獣害について、現行計画に記載がないということは、10年前はあまり問題になっていなかったということだと思われるため、このような課題に対する内容を次期計画に盛り込んでいけるよう、対応いただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 加西市の良い特徴として、みんなで無償で溝掃除や堤防の草刈りを共同作業するなど、昔から続く良いしきたり、村の行事があり、それらを若い世代へ継承させていく環境意識を高める取り組みが重要であると考える。これまでどのような取り組みを行ってきたのか、また、今後、どのような取り組みを行っていくのか、次期計画策定の際には、その点についても検討いただきたい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画では、目的に対して具体的にどのように進めるかという点が抜けているため、次期計画では決めていかなければいけない。決めることにより、取り組みを進めていくことができる。また、整備すれば里山内の見通しが良くなり、イノシシやシカも出てきにくくなるため、獣害も少なくなると思われる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年から、農地を自由に作って良いという国の施策が開始する。この施策により、これまで補助対象となっていた農地も、補助がなくなれば里山の荒廃が進むと思われる。里山の大きな変化が予想される。このような点も含めて、考察をお願いしたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 林野庁の森林山村多面的は、加西市は一件も含まれていない。里山のテーマで色々な課題が出たが、その課題を次期計画へ活かしていくと

	<p>ということで項目の書き上げをお願いしたい。</p> <p>【プラン3】 事務局から説明</p>
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3-4について、27年度の実績件数の記載がないのは何故？ ・ 実績は、平成22年～26年度末実績までを掲載している。本資料作成時点では年度末に到達していないため実績が確定していない事業があり、表記を統一させるため、基本的には決算が済んでいる26年度末としている。ただし、26年～27年度の新規企画については、27年度実績も掲載している。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 件数が伸びているなら終了で良いと思うが、26年度の件数が減っていたため、27年度はどういう数字で完了としたのか知りたかった。 ・ 今は、手元に正確な数値を把握する資料を持ち合わせていないため、回答を差し控えさせていただきたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点では年度途中のため、27年度末実績を掲載できない事業があることも分かるが、一番新しい27年度の傾向を見て、次期計画にどう活かすかは重要な問題となってくるため、今後の傾向として見るためにも、最新の実績の追加をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3-1について、播磨農業高等学校で実施している花いっぱい活動も含まれるのか？また、継続となっているが、これもいつかの時点で事業が完了することがあるのか？併せてフラワーバンク制度について、プランを策定した時点では、こういう制度を作ろうというイメージがあり、それについて検討した上で創設したのか？
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ フラワーバンク制度について、10年前にどのような状況で策定されたのか、細かい経緯は分からないとは思いますが、現行計画ではどの程度記載があるのか？たった一言か、それとももっと記載されているものなのか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行計画においては、フラワーバンク制度の記載は一言に止まる。趣旨としては、広く園芸種を植え、花いっぱいという取り組みを広げていきたいという思いからうたったものだと推察するしかない。広く一般市民に花を植え育てる取り組みが広がっており、環境課において独自制度を設けなくともある程度の取り組みが広がってきていると判断をしたのではないかと思われる。具体的にどうこう検討するということまでできていないのが、現行計画の中身となっている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> 同校生徒と老人会が連携し花壇づくりしていることが、現行計画策定時にも取り上げられたかどうかは不明だが、検証の中で評価してもらえたらと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> フラワーバンク制度については、中長期の計画が具体的に検討されていなかったと思われる。環境プラン検証シート中、人と自然の博物館の記載はジーンバンク制度のことを指しており、これは、絶滅危惧種の保全をどうするかという 10 年前にはなかった新しい問題である。加西市には絶滅危惧種が数多くあるため、今後、種の保全に向けた同制度の立ち上げ要否について、次期計画への検討項目として挙げておいていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市が関与していない、市以外の取り組みについては、今回の評価検証に含んでいない。その評価を行うべきだったのかなと事務局として感じている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画には含まれていない項目、抜けている項目を本審議会でご意見いただいて、次期計画に反映させていくため、問題点等あれば、発言いただきたい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> 花については、見出しとして「花と愛と夢を育む」と決めた。10 年前、題を決めるとき色々と意見が出て難しいことがあったが、漠然としたものとなっているため、花に対しての具体的なものは作っていなかった。
	<p>【プラン4】 事務局から説明</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店をしている関係上、廃油がたくさん出ており、今は、市外の業者に引取りに来てもらっている。今後は見直しと記載があるが、今後は回収に来てもらえるということか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 飲食店からの廃食用油の回収は、行う予定はない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> クリーンキャンペーンについて、自治会が 61 町というのは、もっと多いと思うがこの程度か？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> クリーンキャンペーンの団体件数は、クリーンセンターへ持込む際、廃棄物処理手数料の減免申請書を受理した件数であり、免除用指定ゴミ袋に入れてごみターミナルに出された件数は含まれていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> クリーンキャンペーンを実施した町で把握しなければ、クリーンセンターへ持込みした町だけでは、実態にそぐわないと思われる。ゴミタ

事務局	<p>ーミナルに出された数は、把握できているのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> できていない。各町で実施した件数は把握できてない。 免除用指定ゴミ袋は、年度当初、各町に配布している。その上で、不足があれば、追加配布させていただいているが、ゴミターミナルに出された件数は把握できていない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 配付する際、前年度のクリーンキャンペーンの実施有無を問うアンケートを実施してみたら良いのでは？そうすれば、実施件数がもっと増える上、評価も上がると思われる。
事務局 会長	<ul style="list-style-type: none"> 的確な数値を把握できるよう、対応を検討させていただきたい。 次期計画を評価する際には、その評価も盛り込めるよう検討いただきたい。
<p>【プラン5】 事務局から説明</p>	
副会長	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電はクリーンなエネルギーで推進されているが、①騒音、②反射、③トンボが産卵する等の被害もある。売電目的の大規模開発により、地崩れや水害が危惧される一方、規制がないのが現状。色々な面で害が想定されるため、条例により、ある程度制約した内容を盛り込む必要が出てきていると思われる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 次期計画にどのように盛り込むか、検討項目に挙げておいていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光パネルの設置にあたり、里山を伐採し、里山保全と相反する状況になっている。その点でも規制が必要であると思われる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 5-5は、継続となっているが、全て策定中ということか？また、評価はどのようにされたのか？
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 記載分は、全て策定済みのもの。バイオマスタウン構想については、構想期間終了。新エネルギービジョンについては、グリーンエナジーシティ構想にその趣旨が引き継がれており、同構想は平成32年度まで計画継続している。策定当初の予想以上に太陽光パネルの設置が増えており、一定の制約が必要になってくると思われる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 現行計画に含まれていなかった生物多様性の項目と太陽光発電についても関連がある。生物多様性については、後程、事務局より説明いただくことになっている。

	<p>【プラン6】 事務局から説明</p>	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6-5について、評価は3であるが、広報を行った結果、温室効果ガスの総排出を抑えられているという評価は分かるのか？ ・ 各家庭における温室効果ガスの総排出量の集計や実態を把握できていないのが現状。評価は、ご指摘のとおり見直す点があると思われる。 ・ 評価の仕方は、再考いただきたい。 ・ 市内に点在する産業団地からの余った熱や蒸気の熱量が利用できるのであれば、利用すれば良いかと思われる。 ・ 市内に多数存在するコンビニエンスストアに停車中のトラックがアイドリングをしている。指導を徹底していただきたい。 ・ 次期計画に盛り込んでいただけるよう、これらの項目を挙げておいていただきたい。 ・ 10年前の計画にも盛り込んであったと思う。騒音とアイドリングと排ガスと掲載されていたと思うが。 ・ その点についても、調べておいていただきたい。 	
事務局		
会長		
副会長		
委員		
会長		
副会長		
会長		
		<p>【プラン7】 事務局から説明</p>
会長		<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長のお話にあったあびき湿原へ全校の子ども達が来るというのは、平成27年度のことにつき、実績がないということ？ ・ 平成28年度4月からの開始となる。 ・ ISO14001やEA21の資格を取っている場合、県や市の入札で有利になるという制度は、今も継続しているか？ ・ 継続している。
事務局		
委員		
事務局		
会長	<p>現行計画には、生物多様性に関する内容が盛り込まれていない点が、次期計画への検討課題であるということになるのではないかとと思われるため、この件について事務局から説明いただきます。</p> <p>事務局から説明</p>	

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行計画では、生物多様性の視点が盛り込まれていなかった。次期計画では、その視点を盛り込むよう検討いただきたい。
委員 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物多様性のシンボルを作っては？ ・ ベッコウトンボやハッチョウトンボも良いかもしれない。 ・ 計画を策定しても、庁内でしっかり連携を取って取り組まなければ全く進まない話なので、基本計画の中で連携を盛り込んでいければより良いかと思われる。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水の防災についても、盛り込む必要があるのではないかと思う。大きな池について、集中豪雨や地震が起きた際、ため池の堤体が決壊する恐れがある。どこへ逃げるか、訓練など、今後、検討課題かと思う。
	<p>(3) 環境基本計画策定スケジュールについて 事務局から説明 〔質問・意見なし〕</p>
	<p>閉会</p>
部長	<p>5 部長あいさつ</p> <p>服部会長、どうもありがとうございました。各委員の皆様につきましては、非常に長時間にわたりまして、ご審議をいただきまして、本当にありがとうございます。</p> <p>また、皆様からたくさんのご意見をいただきました、また、たくさんのご提言もいただきました。ご意見につきましては、事務局で再度見直すところ、数字点数等々、再度見直しをさせていただきます。</p> <p>また、非常に大きなご提言の中でですね、地域等の共同の在り方がありますとか、伝統文化の継承をどうしたら良いかという風な非常に大きなご意見もいただいております。</p> <p>そういう部分も含めまして、今後またご議論願えればなという風に思っておりますし、皆様方のご意見をいただきながら、第2次加西市環境基本計画を良いものにしたいなという風に思っておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>非常にありがとうございました。</p>